

光明地区世帯数

尾生町 810世帯
 中尾生町 300世帯
 福田町 280世帯

光明

第59号

令和5年10月1日(水)

発行 光明地区市民協議会
 責任者 会長 辻下 泰正

光明地区市民協議会



会長 辻下 泰正



光明地区の皆様こんにちは、令和5年度市民協議会の辻下です。平素は市民協活動にご支援・ご協力を賜りありがとうございます。今年度より組織体制を一新しました。今までの5部会制を廃止することにより町会役員ならびに各種団体のみなさんの負担を軽減し、わかりやすい協力体制ができたと思っております。

部会制を廃止することにより、事務局の一極集中型となり、事務局の皆様には逆に負担が大きくなりますが、今までより行事の数を減らし、その分ひとつひとつが中身の濃いものになるよう検討してまいります。

今年度は来年度以降の活動のテストパターンとなる年です。今年度の活動をもとに行事の検討をし、来年度以降さらに充実した内容で活動できるようがんばりたいとおもいます。手探りの一年になると思いますが、皆様のご協力よろしく御願いたします。

今後の予定

●10月20日(木)
 人権セミナー
 場所:光明公民館
 時間:午後7時~
 「子どもの人権」をテーマにした映画を上映

●11月3日(金・祝)
 中央公園で行われる
 市民スポーツ
 カーニバル参加

●11月5日(日)
 講演会
 場所:光明地区公民館
 時間:午前10:30~11:30
 「岸和田の成立と元号」

●3月10日(日)
 春木川・轟川一斉清掃(予定)
 (予備日 3/17)



だんじりまつり



尾生町曳行責任者 宮下 清昭



令和5年度尾生町曳行責任者の宮下清昭と申します。今年度は、ドビ(車軸の受け)・小太鼓・鉦を新調するなど、町会様、地車保存会様、各祭礼団体の協力のもと町の宝である地車を永続的に繋げていける様努めてまいります。また、祭りの未来を担う世代へ引き継ぐ取り組みとして、宮入後の子供曳行で光明3町が集まり並走するイベントを企画いたしました。

中尾生町



中尾生町曳行責任者 谷岡 信吾



令和5年度、中尾生町曳行責任者を務めさせて頂きます谷岡信吾でございます。近年、小学校では子どもは増えていますが、子ども会の会員数や町会加入世帯数は下降状態で祭り離れが話題になっています。中尾生町の現在のだんじりは令和十二年に百年を迎えます。歴史・伝統のある祭りをより多くの子ども達に継承できるように新しい中尾生町を一緒に作り上げていけたらと考えています。

福田町



福田町曳行責任者 木下 健司



古来、秋祭は稲作の終りに際し、氏神に恩恵を感謝する神祭です。私達、光明地区の皆様の一致団結した姿を神様に見て頂く機会でもあります。そして、下松駅周辺では他の五町と合流し、八町協力して事故のない楽しい祭りを実現したいと思います。またその様子を八百萬「やおよろず」の神様に見て頂けたらと思います。祭は、全ての人が主人公です。と言う事で、南掃守地区の皆様と一緒に楽しみたいたいと思っております。

学校だより



校長 笠川 智香

岸和田市立 光明小学校・幼稚園
 平素は本校教育活動にご理解とご協力を賜り、有難うございます。本年度、小学校六七四名・幼稚園二七名でスタートしました。五月十四日には学校関係の代表の皆さまをお迎えし、創立二五〇周年の節目のお祝いをする事ができました。また、本校舎と体育館の防災機能強化外改修のため、大規模工事が行われています。十一月末日まで、ご不便をおかけすることもありますがご理解ください。2学期には子どもたちを笑顔で迎えたい思いで夏休み中、教職員全員でUD化(ユニバーサルデザイン)の取り組みを推進しています。



「化」の工夫やトイレ掃除、教室の床の張替え、壊れた個所の修理などを行いました。2学期が始まりました。ありがたいことに、体育館についた空調(冷暖房)のおかげで、始業式を涼しく迎えることができました。「元気に登校、笑顔で下校」を合言葉に取り組んでいます。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

連合町会長 (福田町会長) 久禮 勝則

令和5年度、光明校区連合町会長(福田町会長)の久禮勝則でございます。平素は町会活動にご理解、ご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。新型コロナウイルスもインフルエンザと同じ第五類に変わり、マスクの使用制限や、行動の制限も大きく緩和され、以前の日常生活に戻ってまいりました。市民協議会の活動は新体制で、活動の効率化を図り、事務局を始め、ボランティアの方々、十分に協議を重ね、より良い光明校区を目指し、頑張っておりますので、校区の皆様の一層積極的なご参加、ご協力をお願い申し上げます。

尾生町会長 吉田 吉孝

光明地区の皆様、平素は町会として市民協議会の諸活動にご理解・ご協力を頂き誠にありがとうございます。令和4年度に引き続き、令和5年度も尾生町の町会長を務めさせて頂いております。どうぞよろしくお願い申し上げます。さて、数年前に発生した新型コロナウイルス感染症は、未だ完全な終息には至っていませんが、世間ではウィズコロナの社会活動が定着しつつあり、我々の町会活動・市民協活動もそれに呼応して活動しております。

岸和田市立校台中学校 池内 容子



校長 池内 容子

岸和田市立校台中学校
 平素は本校の教育活動にご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本年度校台中学校の小中一貫教育の目標に合わせて学校教育目標

を「未来をたくましく切り拓く生徒の育成」としました。そのために、本校では「協働的な学びを活かしてアウトプットする授業づくり」を安心して発言できる環境づくりを意識してという研究テーマを掲げて授業改善にとりかかっています。大切なのはコミュニケーション力と情報活用力。家庭や地域での日々のちよっとした会話もそれらの力を養ってくれます。ご協力よろしく申し上げます。

新体制になりました 光明地区市民協議会です



Q1 市民協議会って何?

A1 小学校区毎に組織されているコミュニティ組織です。自分たちの住む地域社会を、みんなの力で住みよくしていくことを目的に活動しています。

Q2 コミュニティ活動って何をするの?

A2 何も特別に変わったことではありません。まず、地域の人たちが気安くあいさつし、ふれあい、話し合うことから始まります。日常生活の中で、ごく身近な気付いたことから始め活動へつながっていくことが大切です。



Q3 市民協っていつ出来たの?

A3 昭和45年に小学校別に19の校区青少年問題協議会が設立され、青少年の健全教育を主目的に、青少年指導員を中心にまちづくりが行われました。昭和46年には自治省が提唱したモデルコミュニティ施策において、全国で83のモデル地区が指定され、その1地区として、昭和48年に城北コミュニティ推進連絡協議会（現在の城北地区市民協議会の前身）が岸和田市で最初の地区市民協議会としてモデル的に誕生しました。その後、前述の校区青少年問題協議会を発展的に解消し、昭和55年から毎年のように地区市民協議会の設立がつつき、平成12年2月、全小学校区に地区市民協議会が組織されることとなりました。

Q4 光明地区の市民協議会はいつ出来たの?

A4 平成4年3月です。



Q5 光明地区市民協議会の目的は?

A5 地区内の諸問題について、自主的に話し合い、関係機関との連絡調整をはかりながら、問題解決の為の共同生活を推進し、明るく住みよい光明地区と岸和田市のまちづくりを進めることです。

Q6 市民協議会って誰でも参加できるの?

A6 地区市民協議会の活動は、町会への加入の如何にかかわらず、地域に住んでいる人であれば、どなたでも参加できます。

旧組織図

役員会		参加18団体		環境部会 31名	
顧問	1名	町内会	22名	少年指導員	1名
会長	1名	尾生住宅自治会	0名	スポーツ推進委員	2名
副会長	2名	*実行水利組合	10名	交通指導員	5名
副会長	1名	水防団	5名	青少年補導員	10名
会計監査	3名	*老人クラブ	15名	小幼PTA	5名
部会長	5名	*婦人会	10名	中学PTA	5名
事務局長	1名	*青年団	15名	光明小学校	2名
副事務局長	1名	*親と子の会	15名	桜台中学校	2名
事務局員	9名	*子供会	15名		
計	24名			計	150名

*各町の各団体より5名を選出

新組織図

役員会		参加18団体	
顧問	1名	*町会	3名
会長	1名	尾生住宅自治会	1名
副会長	3名	*実行水利組合	3名
副会長	1名	水防団	1名
会計監査	1名	*老人クラブ	3名
事務局長	1名	*婦人会	2名
副事務局長	1名	*青年団	3名
事務局員	7名	*親と子の会	2名
ボランティア	6名	*子供会	3名
計	22名		

*各町各団体、各組織より1名を選出

部会制を廃止することで各団体の負担軽減、活動や行事の見直しを市民協全体で考えていきます

～ご協力いただきたい活動や行事ごとに事務局よりご連絡をさせていただきますのでご理解とご協力宜しくお願いいたします～